



夢は叶えるものだけれど、目標は達成するものだ

“Never give up, great things take time.”

校長 佐藤 雅彦

イギリスの人々は、4月中旬から5月末にかけて春咲きの多年草であるブルーベルを愛でながら、豊かな時を過ごすと言います。幾分の寒さは残っていますが、過ごしやすい季節となりました。スポーツにおいても本格的な活動の季節を迎え、メジャーリーグの大谷翔平選手の躍動に元気をもらっている人も多いのではないのでしょうか。先発投手として勝利したり、豪快なホームランを打ったりなどの大活躍をしても、謙虚なその振る舞いには、日本人だけではなく世界中の人々が魅了されているようです。

さて、右の図はご存知の方も多いと思いますが、大谷選手が花巻東高校1年生の時に立てた「目標達成表」です。

「見ているだけのものは夢で止まるが、それを口に出して言葉にした瞬間、目標が変わる」と言われます。それはまた、「夢は叶えるものだけれど、目標は達成するものである」との言葉にも通じます。大谷選手は、「夢を目標に」を高校1年生16歳の時にすでに実践していたことが何より驚きです。真ん中の黄色い文字が最終的に達成したい目標です。そしてその周りにある8個の項目がその目標を達成するために必要な要素です。更にその要素を達成するために8項目それぞれをブロック化し、同様に真ん中にその目標、周りに必要な要素を記入しています。つまり、最終的に到達したい目標を達成するために72個の要素が存在するということになります。言い換えれば、72個の要素を確実に実行していけば、自ずと目標達成に近づくことができると

いう考え方です。大谷選手の最終的な目標は「プロ8球団からドラフト1位指名を受ける」というものでした。NPBのプロ野球球団は12チームですから、その内8球団から1位指名を受けるということは極めて高水準です。そのとてつもない目標を達成するために大谷選手が要素としてあげた中に、「運」というものがあります。さらに、その運を手にするために必要なものとして、ゴミ拾い、部屋掃除、本を読む、そしてあいさつも入っています。実際にこの要素が運を引き寄せるの

かは分かりませんが、そういった意識を持って生活しているところに大谷選手の素晴らしさを感じるのです。

「成功の反対は失敗ではなく、挑戦しないことである」昨年度、子どもたちに紹介した世界の発明王トーマス・エジソンの言葉です。

人には、皆同じ時間が与えられています。ど

のように使うかは、その人の考えに任されています。何もせず、ただ時間が過ぎ去るのを待つこともできます。しかし、チャレンジ精神を抱き、効果が得られる方法を選択して努力を継続することこそ大切ではないでしょうか。ロンドン日本人学校の子どものためには、夢を抱き、それを目標に換え、一つずつ着実に達成していくような素敵な生き方をしてほしいと思います。

体のケア	サプリメントを飲む	FSQ90kg	インステップ改良	体幹強化	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールを叩く	リストの強化
柔軟性	体力	RSQ130kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安をなくす	力まない	キレ	下半身主導
スタミナ	可動域	食事夜7杯朝3杯	下肢の強化	体を開かない	メンタルコントロールをする	ボールを前でリリース	回転数アップ	可動域
はっきりとした目標、目的を持つ	一喜一憂しない	頭は冷静に心は熱く	体力	コントロール	キレ	軸で回る	フォーク完成	スライダークレ
ピンチに強い	メンタル	雰囲気は流されない	メンタル	ドラ18球団	スピード160Km/h	体幹強化	スピード160Km/h	肩周りの強化
波をつくらない	勝利への執念	仲間を思いやる心	人間性	運	変化球	可動域	ライナーチャッチボール	ピッチングを増やす
感性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ	カウントボールを増やす	フォーク完成	スライダークレ
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に扱う	運	審判さんへの態度	遅く落差のあるカーブ	変化球	左打者への決め球
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	本を読む	ストレートと同じフォームで投げる	ストレイクからボールに投げるコントロール	奥行きをイメージ

ロンドン日本人学校公式 Blog
ロンドン日本人学校の“今”を伝える
公式 blog を御覧ください。

